

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成22年2月12日 (2010.2.12)

【公開番号】特開2008-154738(P2008-154738A)
 【公開日】平成20年7月10日 (2008.7.10)
 【年通号数】公開・登録公報2008-027
 【出願番号】特願2006-346102(P2006-346102)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 0 C

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 1 2 C

【手続補正書】
 【提出日】平成21年12月22日 (2009.12.22)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

透明樹脂からなる平板部材に所定配列をもって複数の貫通孔が形成される遊技パネル、及び前記遊技パネルの前記複数の貫通孔の別に各々植設される障害釘、を有し、前記遊技パネルの前面のうちの前記障害釘が植設される遊技領域に向けて遊技球が打ち込まれる遊技盤と、

前記透明樹脂からなる平板部材としての前記遊技パネルの後面側から発光演出を行う演出装置と、

前記遊技領域に設けられ、遊技球を受け入れ困難な閉状態と当該閉状態よりも遊技球を受け入れ容易な開状態との間で開閉動作可能な開閉装置と、

前記遊技領域に向けて打ち込まれた遊技球を受け入れ可能な始動口と、

前記始動口への遊技球の入球を検出する始動検出手段と、

前記始動検出手段により前記始動口への遊技球の入球が検出されることに基づき、前記開閉装置が開閉動作される特別遊技の実行契機となる大当たりについての抽選処理を行う抽選手段と、

前記抽選手段により前記大当たりが当選されることに基づいて前記特別遊技を行う特別遊技実行手段と、を備え、

前記透明樹脂からなる平板部材としての前記遊技パネルと、前記遊技パネルの後面側から発光演出を行う前記演出装置との間には、前記複数の貫通孔に植設される前記障害釘の先端部による機械的な干渉から前記演出装置を保護する透明樹脂板が前記遊技パネルよりも硬質な樹脂材を採用して介在されてなり、

前記透明樹脂板には、所定の装飾画が描かれてなることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記透明樹脂板は、前記遊技パネルの後面に密着されてなる請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記透明樹脂板は、前記遊技パネルよりも薄い板材からなる

請求項 1 または 2 に記載の遊技機。